

選択範囲 / ペンツール

Photoshop はビットマップ形式のデータのなのでモノとモノとの境目が曖昧です。そこで特定の部分を選択するための選択ツールが充実しています。ここではそれぞれの使い方を解説します。ペンツールは、囲ったところを選択できる万能ツールです。パスを描くことに慣れてさえいればどの選択ツールよりも美しい選択範囲が作れます。それでは使い方を見てみましょう。

前回の自動選択ツールでは同じような色味が選択でき、下の画像のように背景を選択して消すことでひまわりだけを取り出せました。

ペンツールを使うと必要な箇所だけ取り出せます。それではやってみましょう。

ペンツールを使うと複雑な画像でも必要なところだけ取り出せる！



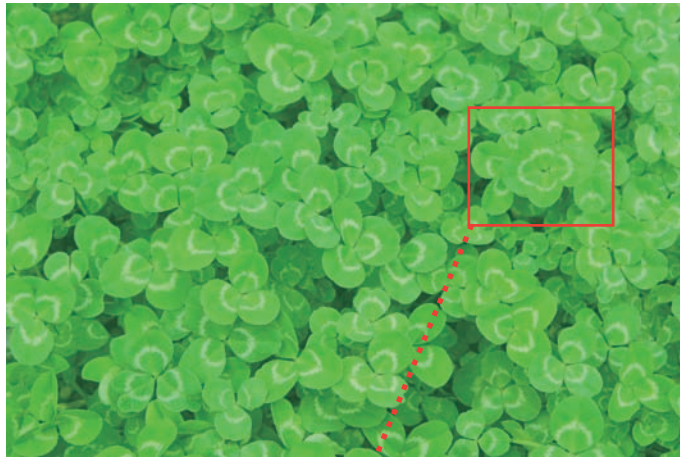
自動選択ツールの使用例

ペンツールでの選択方法をマスターすれば、画像の中で必要な部分を自由自在に選択できるようになるよ！頑張ってマスターしよう！

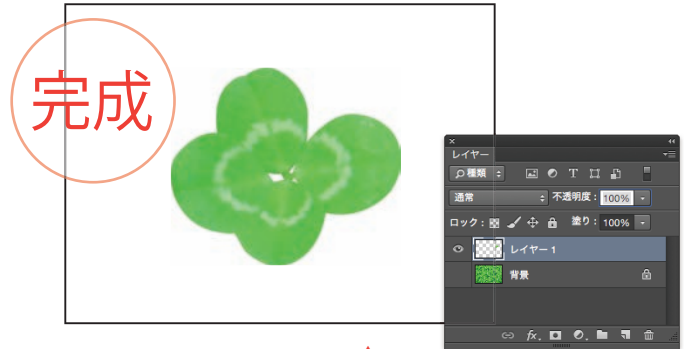


●細かく選択範囲を作る【ペンツールを使ってみる】

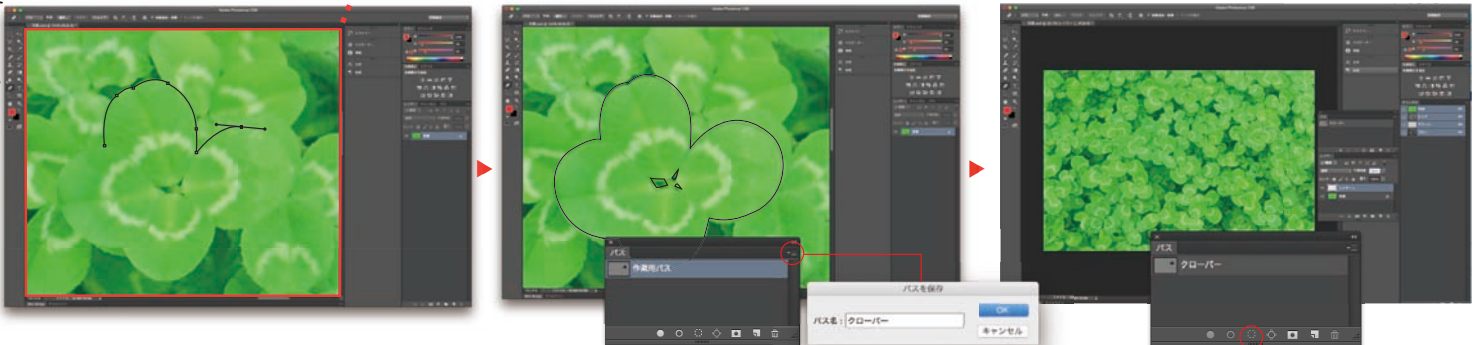
例えばしたの画像。一面クローバーですが、囲った箇所に四葉のクローバーがあります。四葉のクローバーだけを取り出そうとした時、自動選択ツールだと色味が似ているためうまく選べません。こんな時ペンツールが役立ちます。



4 コマンド(コントロール)+Cでコピーしてコマンド(コントロール)+Vでペースト！背景レイヤーの目のマークを消すと・・・



- 1 まずペンツールで必要な部分を囲みます。
- 2 パネルサブメニュー「パスを保存」で保存しておく。
- 3 パネルの「パスを選択範囲として読み込む」ボタンを押す。



「パスを選択範囲として読み込む」ボタン。



★ペンツールで囲む前に！
ペンツールを持つとメニューバーに「パスの操作」パネルが出るよ。その時に「シェイプが重なる領域を中マド」を選ぶとドーナツみたいに重なった箇所も綺麗に抜いてくれるよ！



2の工程で、パスの保存をしておかないと、もう一回ペンツールで何かをトレースした時にさっきトレースした範囲を消して書き直してしまうよ。せっかくなので作った選択範囲はその都度、名前をつけて保存しておこう！

